

オンライン授業説明会 B

「授業でのzoomの使い方、ホスト役の実践体験」

1. オンライン授業のパターン紹介
2. 同時双方向型の授業ミーティング
齋藤が教員役 先生方が学生役で模擬授業
3. 二人一組のペアになり、教員役と学生役で、授業ミーティングの体験
教員役(ホスト)を体験しよう

ヘルプデスクの齋藤智世です。

第7回 Zoomを用いた「実験講義」「授業でのzoomの使い方、ホスト役の実践体験」講座を行います。

磐田キャンパス第一会議室で対面の講習会をしながら、zoomでオンライン講習会となっています。

この講習会では、簡単に「オンライン授業のパターン」を紹介した後、同時双方向型として、zoomを使った授業ミーティング実践方法を説明します。・

すでにzoomについて講習会が行われていますが、ここではzoom初心者を中心にイメージして説明していきます。

齋藤が教員役 先生方が学生役のつもりで、簡単な模擬授業を行う中でずっとzoomを使うという形ではない進行、mocaから配布した資料や、パワーポイントなどの使用を含めた授業にトライしてみます。

最後に、zoomでホストになったことがないという先生方に、教員役と学生役のペアで授業ミーティングの体験をしてもらおうと思います。

オンライン授業説明会 B

「授業でのzoomの使い方、ホスト役の実践体験」

1. オンライン授業のパターン紹介
2. 同時双方向型の授業ミーティング
齋藤が教員役 先生方が学生役で模擬授業
3. 二人一組のペアになり、教員役と学生
役で、授業ミーティングの体験
教員役(ホスト)を体験しよう

では、簡単に「オンライン授業のパターン」を紹介します。

オンライン授業を中心とする授業

「オンライン授業を中心とした授業」の準備について
2020年4月15日 静岡産業大学ICT研究機構

「教員は以下の5つのいずれかまたはそれらを組み合わせて授業を行う。」

- (1)同時双方向型の遠隔授業
- (2)オンデマンド型の遠隔授業
- (3)MOOCなどを「教材」として活用
- (4)授業中に課すものに相当する課題研究等
- (5)教室での講義(オンラインなし)

4月15日にメールで届いた資料「オンライン授業を中心とした授業」の準備について」に、「教員は以下の5つのいずれかまたはそれらを組み合わせて授業を行う。」とありました。

- (1)同時双方向型の遠隔授業
- (2)オンデマンド型の遠隔授業
- (3)MOOCなどを「教材」として活用
- (4)授業中に課すものに相当する課題研究等
- (5)教室での講義(オンラインなし)の5つです。

そのうち、ICTつまりコンピュータ等の機器と通信ネットワークを使ったオンライン学習が1から3です。

今回は、授業ミーティングを体験

(1)同時双方向型

日時を決めて、先生と学生が一堂に集う

Zoomの
授業ミーティング



(2)オンデマンド型 (3)MOOCなどを「教材」

学生は学修時間を自分で決めることができる



今回講習を行うzoomを使った授業ミーティングは、同時双方向型と呼ばれるグループに入ります。

日時を決めて、先生と学生が一堂に集うので、ディスプレイ画面で隔たれてはいますが、教室の中で行う授業とイメージは同じです。

一方、オンデマンド型やmoocなどの教材を使う場合は、基本的には学生が学修時間を自分で決めて、リアルタイムで教員の指示を受けなくても学修を行うことができます。

しかし、通常の授業時間内で学修させたいと思えば、学生に「この時間に〇〇を使って一人で学びなさい」と指示すればいいのです。

オンデマンド型は、一昨日火曜日に行った第5回Zoomを用いた「実験講義」や、今回の第7回Zoomを用いた「実験講義」のテキストをgoogle driveからダウンロードなさって体験済みだと思いますので、細かな詳細は別の機会にお話しします。

教員の皆様でもなじみが薄いのが、moocなどの教材だと思います。これについて、お話しします。

検索サイトで、動画を検索



ユーチューブなどには、教材として使える動画がたくさん用意されていますよね。

政府や自治体、企業でも、紹介動画、啓蒙動画を用意して、webページで見えるようにしています。

検索サイトで調べるとき、検索キーワード入力の際の下にある、「動画」をクリックすると、動画だけをピックアップしてくれます。

このようなところで、教材となりそうなコンテンツを探すのもいいかと思えます。



しかし、もっと学修を意識し、しっかりしたカリキュラムに基づいて教材などのコンテンツを用意しているところがあります。
その1つがMOOCです。
世界的な組織ですが、日本版として、JMOOCのサイトがあります。

MOOCなどを「教材」にする

- JMOOC -無料で学べる日本最大のオンライン大学講座
(MOOC)

<https://www.jmooc.jp/>

オンラインで公開された無料の講座を受講し、修了条件を満たすと修了証が取得できる」MOOC (MOOCs)という教育サービスの日本版です。

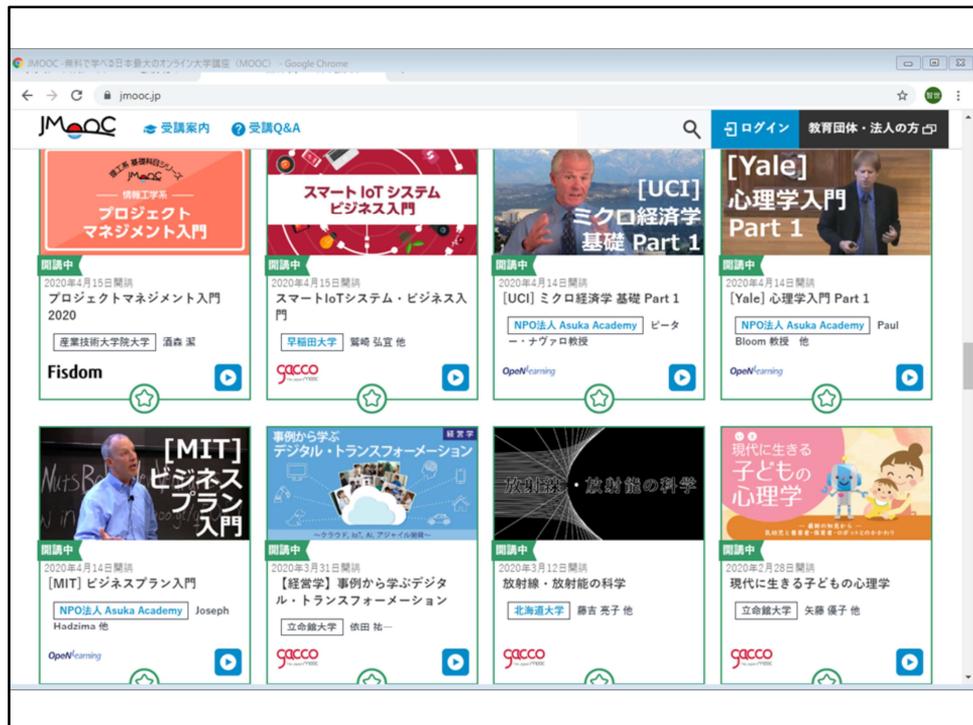
JMOOCの講座は一部のオプションを除き、修了証の取得まで無料で受講できます。インターネット環境と学びたい気持ちさえあれば誰でも受講できるのです。学びの機会は平等にあります。

JMOOC(ジェイムーク)HPより

このサイトは、「オンラインで公開された無料の講座を受講し、修了条件を満たすと修了証が取得できる」MOOC (MOOCs) という教育サービスの日本版です。

JMOOCの講座は一部のオプションを除き、修了証の取得まで無料で受講できます。インターネット環境と学びたい気持ちさえあれば誰でも受講できるのです。学びの機会は平等にあります。

として、学ぶ場をオンラインで用意しているというわけです。複数の組織のオンライン学習が一覧で見られます。



私もe-ラーニングの1つとしてオンライン学習を体験するために、実際にJMOOCで1つの講座を受講したことがあります。統計学基礎の講座でしたが、結構ハードです。無料ですが、登録は必要になります。資料は無料でダウンロード、印刷ができます。各回の説明画面は、公開期間限定です。試験や課題もあります。チャットで質疑応答も可能でした。私が受けた講座では、スライドと簡単な説明を印刷したテキストを有料で配布していました。コースを終了しようとするとかかなり大変ですが、一部の視聴なら、負担は軽くなると思いました。各大学が独自でオープンに利用できるオンライン学習を用意している場合もあります。これらを見なさいと指示するわけですね。

オンライン授業説明会 B

「授業でのzoomの使い方、ホスト役の実践体験」

1. オンライン授業のパターン紹介

2. 同時双方向型の授業ミーティング

齋藤が教員役 先生方が学生役で模擬授業

3. 二人一組のペアになり、教員役と学生
役で、授業ミーティングの体験

教員役(ホスト)を体験しよう

では、ここから、zoomを使った授業の進め方の説明に入ります。

教員として、ミーティングを開始する

1. ミーティングの招待状情報を学生に知らせる
2. ブラウザでzoomのページからマイアカウント画面を表示
3. [ミーティング]をクリックして、ミーティングの一覧画面を表示
4. 開始したいミーティングで、[開始]をクリック

招待状情報をクリックして始めることもできます

教員として、ミーティングを開始するには、4つの作業が必要です。

1. ミーティングの招待状情報を学生に知らせる
2. ブラウザでzoomのページからマイアカウント画面を表示
3. [ミーティング]をクリックして、ミーティングの一覧画面を表示
4. 開始したいミーティングで、[開始]をクリック

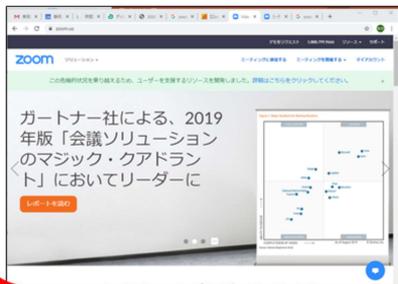
自分に届いている招待状情報をクリックして始めることもできます

作業 1) ブラウザでzoomのページから
マイアカウント画面へ

Zoomでのミーティングのスケジュール設定方法

方法 1) ブラウザを使う

<https://zoom.us/>



方法 2) アプリを使う

Start zoom



最初に、ブラウザを立ち上げて、zoomのページからマイアカウント画面を表示します。

専用アプリを使うほうが簡単とも思いますが、前回webアプリで説明したので、今回もブラウザを使ったwebアプリで説明します。

インターネット上には、後でURLを知らせるzoom使い方説明サイトを見れば、専用アプリでのミーティング開始方法が出ています。参考にしてください。

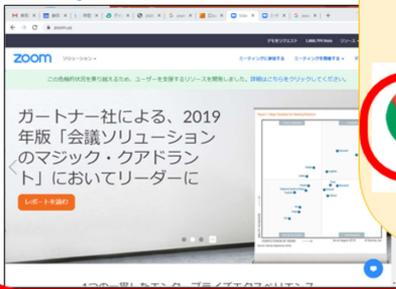
ここでは、ブラウザを使った方法で説明していきます。

作業 1) ブラウザでzoomのページからマイアカウント画面表示

Zoomでのミーティング

方法 1) ブラウザから

<https://zoom.us>



使うブラウザの種類によって、作業の言葉や操作方法が違います、ここでは、**google chrome**を使った説明します。



ブラウザはいろいろあり、作業名や操作方法が違いますが、ここでは、google chromeを使った説明をします。
違うブラウザの方は、対応する機能をイメージしてください。

ブラウザでzoomのサイトを見る

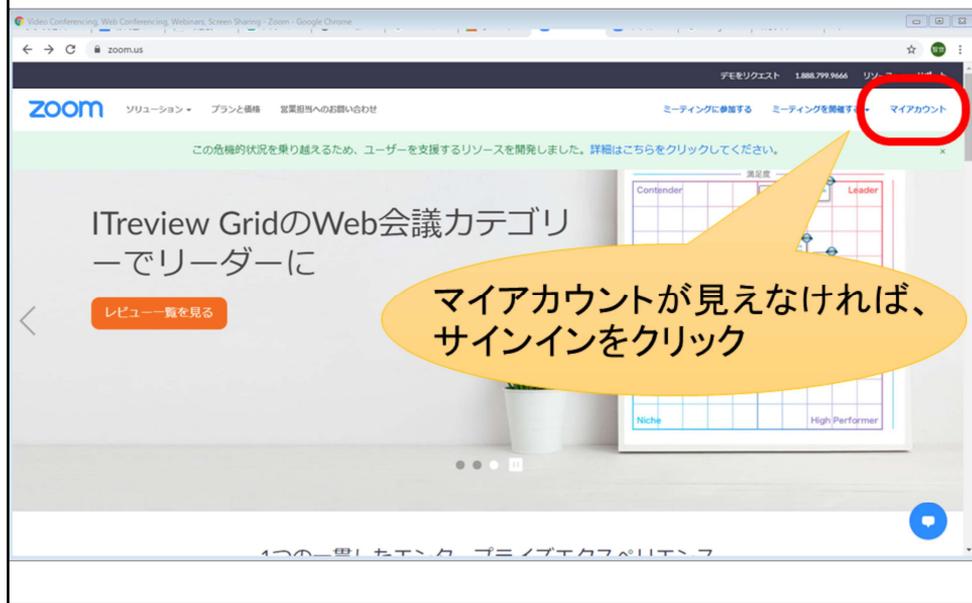
Zoomのサイト <https://zoom.us/>

今、ブラウザでzoomを見ているので、ブラウザの+ボタンで新しいタブを開いて行うといいと思います。



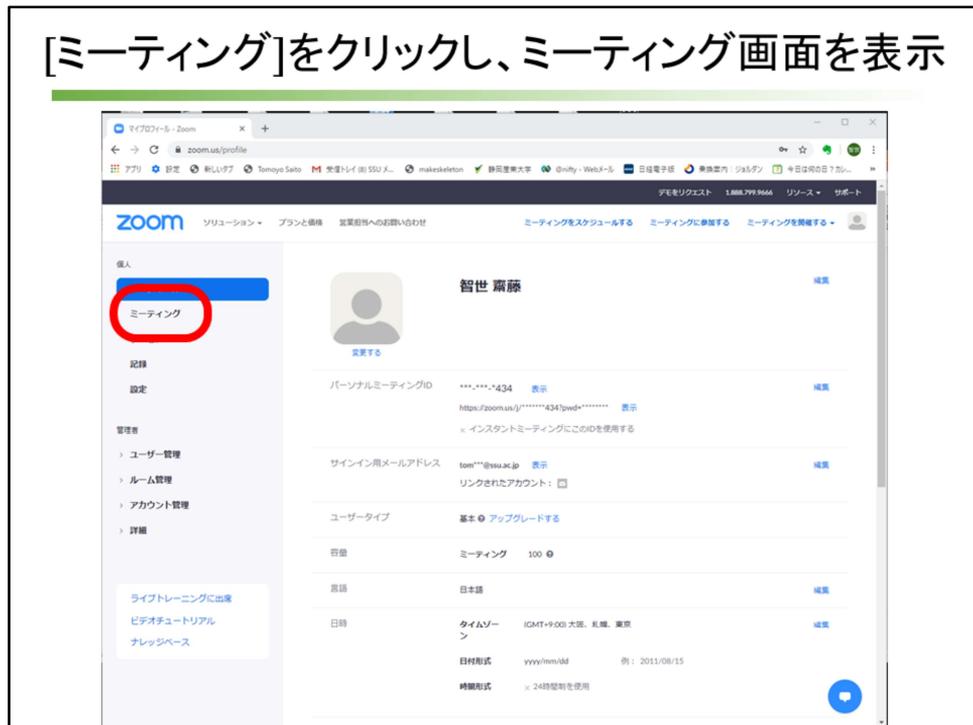
Zoomのサイトはいろいろあって、デザインが異なります。ここでは、<https://zoom.us/>という、スラッシュの後ろに何も文字がないサイトから行く方法を例にして説明します。
いずれにしても、サインインをして、zoomのwebアプリが使えるようにします。

画面右上のマイアカウントをクリック



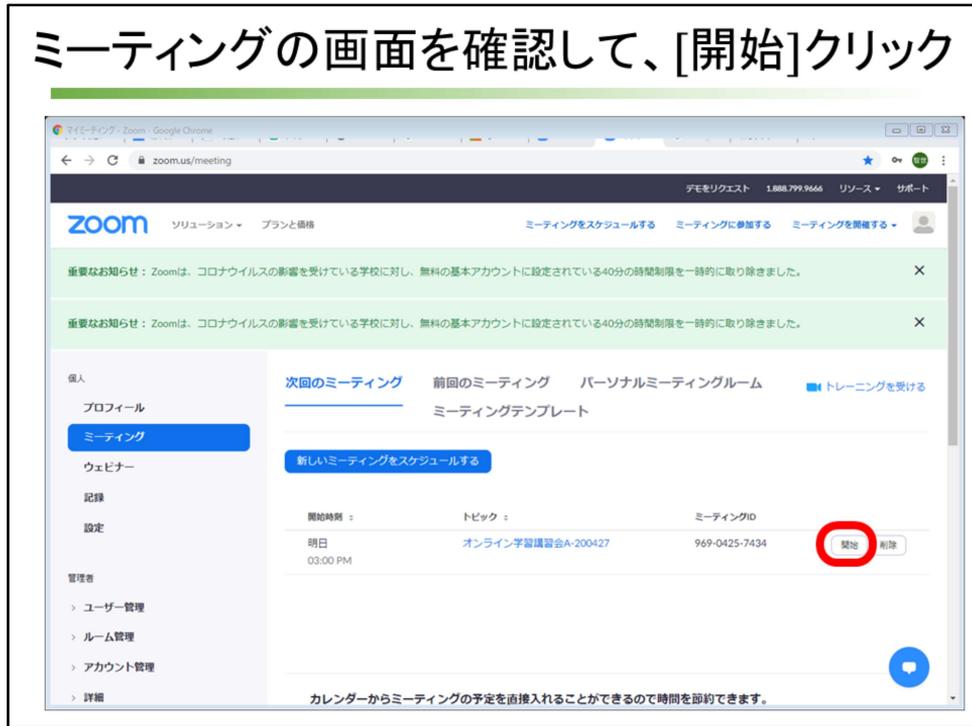
画面右上に[マイアカウント]が見える場合は[マイアカウント]、[マイアカウント]が見えなくて[サインイン]が見える場合は[サインイン]をクリックします。Zoomは、参加するだけなら、アカウント登録は必要ありません。ミーティングの主催者側から送られた招待URLをクリックするだけで、Zoomアプリがダウンロードされ、Zoomミーティングに参加することができます。

[ミーティング]をクリックし、ミーティング画面を表示



左側のメニューから[ミーティング]をクリックし、ミーティングの画面を表示します。

ミーティングの画面を確認して、[開始]クリック

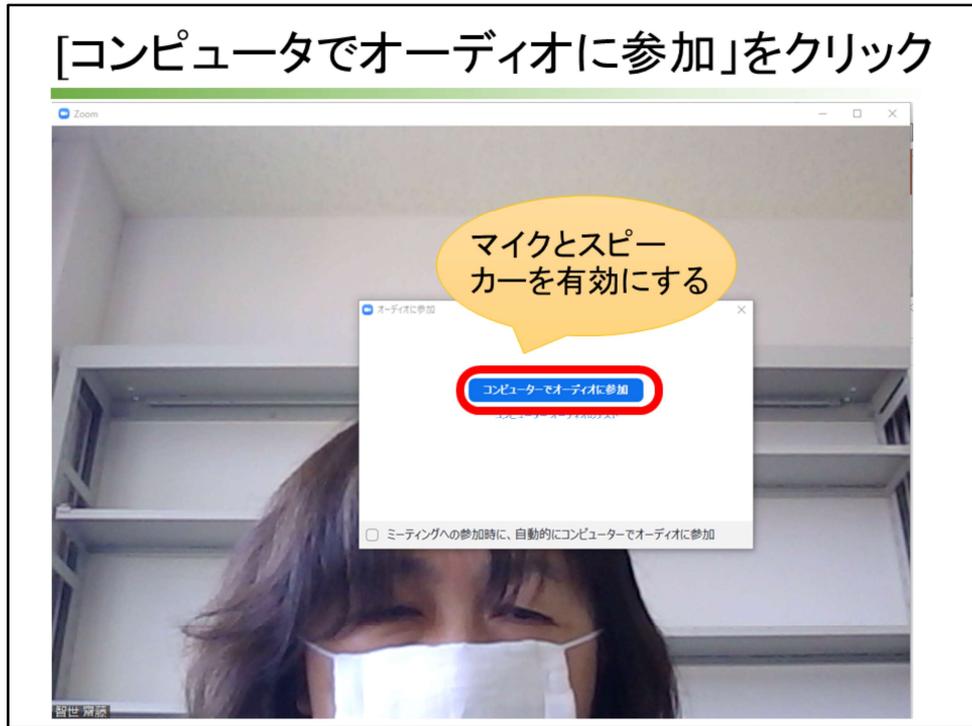


ミーティングの画面を確認しましょう。ここでは、設定したミーティングのスケジュールの一覧が表示されます。ミーティングスケジュールの中から、始めたいミーティングの右にある[開始]をクリックします。



「Zoom Meetingsを開きますか？」という小さい画面が見えるようになるので、**[Zoom Meetingsを開く]** をクリックします。

[コンピュータでオーディオに参加]をクリック



ここでは、パソコンについでいるマイクとスピーカーを有効にするために、
[コンピュータでオーディオに参加]をクリックします。
ヘッドフォンとマイクのセットを使うような実験はしていないので、まだ私は
わからないのですが、
ヘッドフォンも、マイクも、パソコンの**LINE IN**と**OUT**を使うのでしょ
うから、たぶん同じだと予想しています。
(すでにお使いになった先生、それで間違いないですか?)

ホストとなった場合のパソコン画面



マウスポインタを画面下部に持って行って、メニュー表示

有料ユーザーとして契約するので、時間に制限はありません。
100人でつないでも時間を気にすることなくミーティングができます。
接続人数は、ホストを含んで100人までの接続ではなく、追加オプションで、500人までOKとなります。

マウスポインタを画面下部に持って行って、メニューを表示させます。



上が、学生などゲストが参加したときに見えるメニューです。

下は、教員がホストとして参加したときのメニューです。

(実はこれは、zoom説明サイトに出ていた情報ですが、私ホストとなってミーティングを始める実験で確認できていません。

今日講習会で確認します。)

音声のやり取りができないときは、[オーディオに参加]のボタンになっています。

音声のやり取りができるときは、こちらの音声が届くことを表すボタンか、こちらの音声が届かない状態を表すボタンになります。

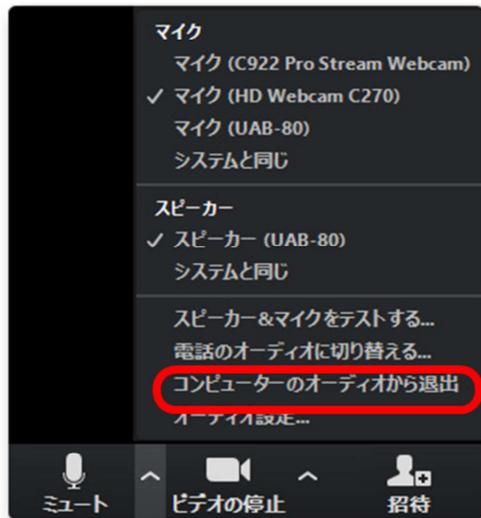
マイクの絵のボタンが出ていることを確認しましょう。

音声のやり取りができないときは、左下の[オーディオに参加]をクリックして、

出てきた画面で、[コンピューターでオーディオに参加]をクリックします。

「キ〜ン」というハウリングを起こしたら

パソコンとスマートフォンの両方で、Zoomミーティングに参加



音声のやり取りをしたくない場合は、
[コンピューターのオーディオから退出]を選択

パソコンで、音声のやり取りをしたくない場合は、ミュートの右の^をクリックして、
[コンピューターのオーディオから退出]を選択します。
これは、パソコンとスマートフォンの両方から、同じZoomミーティングに参加して、
ハウリングつまり大きな音が波のように響き渡る場合の対応です。
スマートフォンの音声を生かして、パソコンの音声を切断したい時に使うオプションです。
ハウリングは、マイクから入力された音がアンプで増幅し、スピーカーから大きな音で出力、
その大きな音をマイクが拾い、更に大きな音に増幅して、スピーカーから出力、その音をまたマイクが拾い・・・というループになって、キ〜ンという大音量になるらしいです。

メニューボタンで、参加者リストを表示



メニューボタンで音声の有効な状態を確認したら、右側に参加者リストを表示させるボタンをクリックします。

参加者リストで、個々の参加者コントロール可



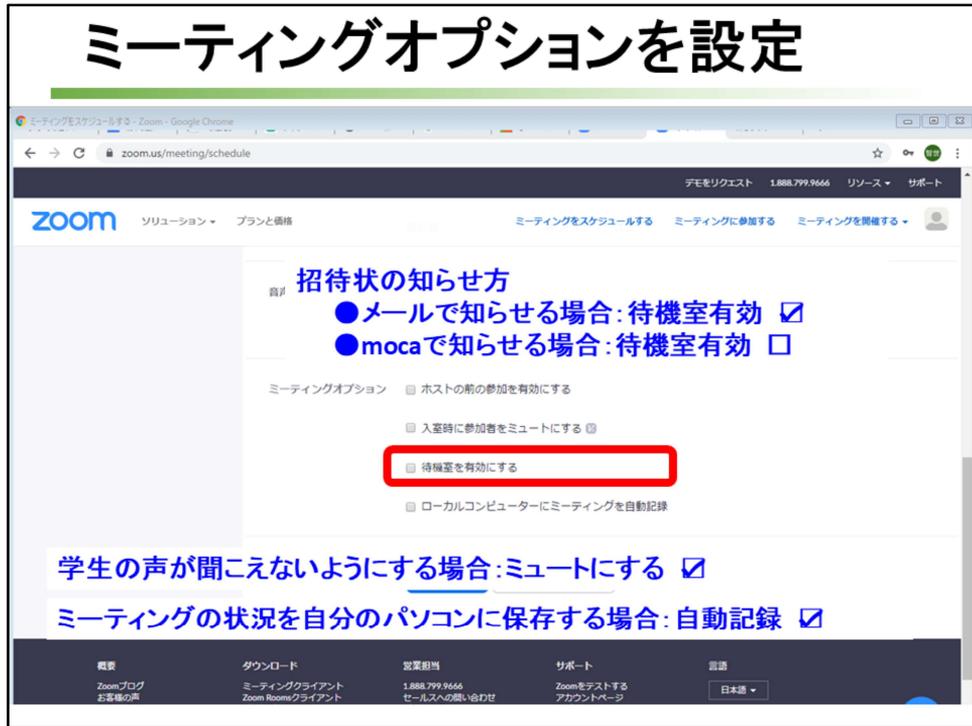
参加者リストの表示、非表示は、[参加者リスト]のボタンで行います。クリックすれば非表示になります。

参加者リストには、ミーティング参加者の名前が表示されます。許可を与えるのもここでやります。

参加者の音声などのコントロールもここでできます。

録画データは、ホストとホストが許可した人は、パソコンに保存することができます。

ミーティングオプションを設定



ミーティングのスケジュール設定でミーティングオプションを決める際に
[待機室を有効にする]にチェックを入れた場合は、
参加する学生一人一人の名前の右にある[許可]をクリックします。
[待機室を有効にする]機能にチェックをつけてなければ、[許可]をクリックする
作業はいりません。

待機室有効時は、参加者名で[許可]クリック



参加者名の右に、様々なアイコンと呼ばれるボタンが並びます。
画面共有している、レコーディングしている、話をしている、手を挙げている、
ミュートなどです。
すべての参加者を一度にミュートにすることも右下で行えます。



スマートフォンで参加している学生の声が届かないときは、iphoneだと[インターネットを使用した通話]、androidだと[デバイスオーディオを介して通話]をクリックして学生が参加していないことが考えられます。
（[オーディオに参加]ボタンで切り替えてもらう方法でよかったですでしょうか。詳しい先生、教えてください。）

別のアプリの画面を見せたい時は[共有]



次は、パソコンのカメラがとらえている顔が見える画面ではなく、教員のコンピュータにあるコンテンツやアプリなどをzoom画面に表示させる方法を説明します。

Zoom以外のアプリを、ミーティング画面に表示させるための[共有]をクリックします。

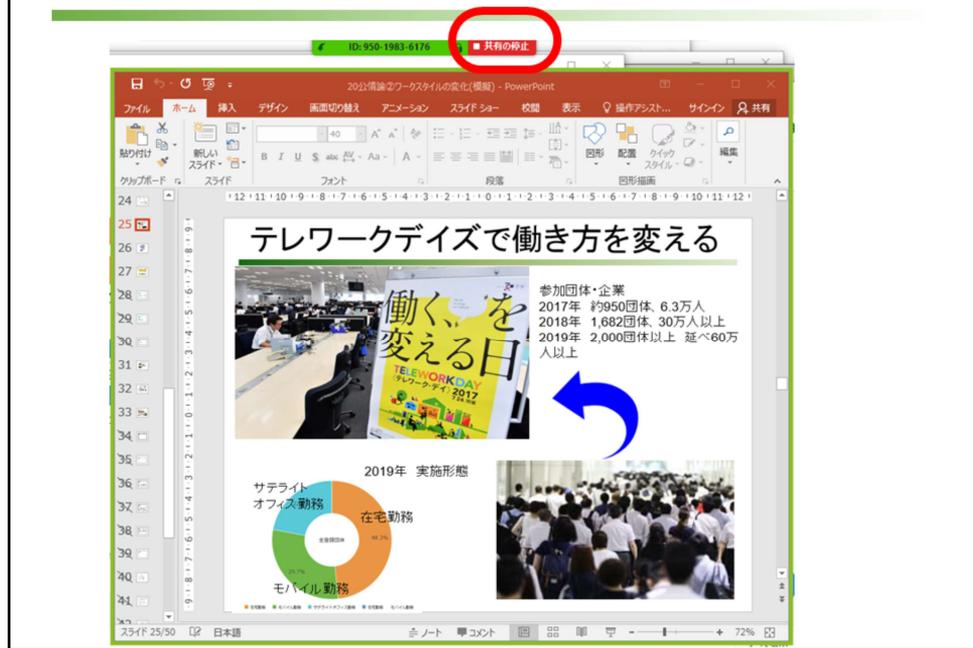
どの画面をzoomに表示させるか選択



教員のパソコンで立ち上げるアプリやコンテンツが一覧で見える画面が表示されます。

学生に見せたいアプリやコンテンツをクリックして、[共有]をクリックします。

別の画面に切り替えるには、いったん共有を停止



すると、パソコンのカメラがとらえた顔ではなく、指定したアプリやコンテンツが見えるようになります。

気を付けたいのは、切り替え時には、上にあるzoomの[共有の停止]をクリックして、別の画面に移行する必要があります。

私も火曜日の講習会ではこの切り替えの失敗を経験しました。

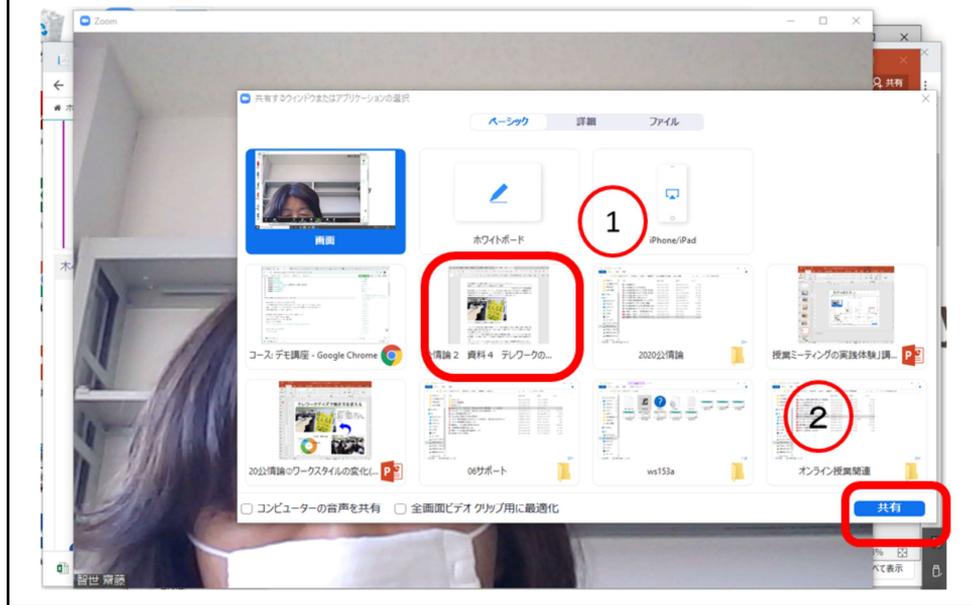
小さいボタンですが、これをクリックして別の画面をzoomに表示することをくれぐれも忘れないように。

もう一度zoomの画面で[共有]をクリック



上にあるzoomの[共有の停止]をクリックすると、パソコンのカメラがとらえた映像に切り替わります。
また別のアプリやコンテンツを表示するには、[共有]をクリックするところから始めましょう。

別の画面を選択しなおして、[共有]



先ほどと同じことを繰り返します。

ミーティングを終了させる



ミーティングを終了できるのは、ホストのみです。
共同ホストや参加者は、ミーティングを終了させることはできません。
ミーティングを終了するときには、右下の「ミーティングの終了」をクリック
します。

[全員に対してミーティングを終了]をクリック



「全員に対してミーティングを終了」をクリックして、ミーティングルームが閉じます。

「ミーティングを退出」をクリックすると、ホストはミーティングから退出してしまいます。

このとき、何もしないとミーティングルームに残っている他の誰かが、自動的にホストになります。

誰がホストになるか分からないので、ホストは、退出する前に意図した人にホスト権限を渡してからミーティングを退出します。

オンライン授業説明会B

「授業でのzoomの使い方、ホスト役の実践体験」

1. オンライン授業のパターン紹介
2. 同時双方向型の授業ミーティング

齋藤が教員役 先生方が学生役で模擬授業

3. 二人一組のペアになり、教員役と学生役で、授業ミーティングの体験
教員役(ホスト)を体験しよう

以上で、授業ミーティングの説明を終了します。

この後は、実際に齋藤が教員役、ミーティングに参加している先生方が学生役となったつもりの模擬授業を行います。

説明はここまでです。

講習会に参加くださった先生方ありがとうございました。

続けて模擬授業に参加したいという方は、このままミーティングを続けてください。

講習会を終了したい方は、右下の「ミーティングの終了」をクリックしてください。

お疲れ様でした。

オンライン授業説明会B

「授業でのzoomの使い方、ホスト役の実践体験」

1. オンライン授業のパターン紹介
2. 同時双方向型の授業ミーティング
齋藤が教員役 先生方が学生役で模擬授業
3. 二人一組のペアになり、教員役と学生
役で、授業ミーティングの体験
教員役(ホスト)を体験しよう

最後に、二人一組のペアになり、教員役と学生役で、授業ミーティングの体験をしましょう。

「zoomでミーティングの設定をし、学生に知らせるまで」講座資料をご覧くださいながら、作業を進めましょう。